

東京お茶の水ロータリークラブ

2025-26年度RI会長
フランチェスコ・アレツコよいことの
ために
手を取りあおう

第2580地区ガバナー 中川 雅雄

1. クラブをもっと元気にしよう
例会を楽しみましょう
 2. 地域社会に役立つ活動しよう
 3. デジタルをうまく役立てよう
- +ONE よい事はマネしよう

思いやりの心を大切に

2025-26年度 クラブ会長 山田 丈夫



本日の卓話

「匠」と建築の話しよう

中尾 英己会員

第 1444 回 2026 年 3 月 13 日(金)

東京神田 RC・東京お茶の水 RC
合同例会

(於)帝国ホテル東京 4F 桜の間

チームポリオジャパン

(有)ランチョン 代表取締役
東京神田 RC 鈴木 寛様

会長報告 東京神田 RC・大家 正光会長

本日お茶の水 RC の皆様ようこそお越しくございました。よろしくお願いいたします。

お手元にバリアフリーマップ(英文版)をお配りしました。昨年 11 月に実際に街歩き調査を実施し、千代田区のバリアフリーマップの更新のお手伝いをさせていただき事業を社会奉仕で行いました。神田、大手町、丸の内、有楽町、それから秋葉原、岩本町、神田という、2 地区のマップについて支援をしました。英文で、右下に神田 RC のバナーと、ロータリーの五大奉仕の説明が載っております。千代田観光協会や、区のいろんな施設でも活用いただけるということでございます。どうぞよろしくお願いいたします。

会長報告 東京お茶の水 RC・山田 丈夫会長

先日の地区大会、本当にお疲れ様でございました。私は今年会長で、来年度ガバナー補佐を務めますので、また何回か例会にもお邪魔すると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

出席報告

東京神田 RC

会員数 75 名
出席 49 名
欠席 26 名
ビジター 1 名
ゲスト 2 名
合計 52 名

東京お茶の水 RC

会員数 36 名
出席 16 名
欠席 20 名

合計 16 名



WHO 世界保健機関の世界ポリオ根絶計画により、1988 年以降、ポリオの発症件数は 99.9%まで減少しています。私が 12 年前に初めて参加したインドは既にポリオ撲滅に成功しています。現在ポリオが確認されているのはパキスタンとアフガニスタンの二カ国。2025 年の発症件数は、パキスタン 31、アフガニスタン 10 と年々確実に減少していますが、今、活動をやめしまうと 10 年以内に 20 万人が新たに発症すると予測されています。RI の目標であるポリオ撲滅まで本当にあと一歩のところまで来ています。



昨年 2 月 8~12 日、パキスタンでの活動には 7 名が参加しました。春日部西 RC の永田さんを中心に「ポリオチームジャパン」と名乗って活動しています。活動エリアは比較的安全とされているカラチですが、今は、問題のホルムズ海峡に近く、被害を受けています。

初日、ホテルを出発する朝、在カラチ日本総領事館を警護する谷口さん(茨城県警警察官)が見送りに来て「皆様が向かう場所は一般の日本人には絶対に近づくと言っている場所です(中略)ワクチンも大切ですが無事に日本へ帰ることが最優先です。何の連絡も入らないことを願っています。」と言われ、正直、とんでもない所に来てしまったと思いました。

2011 年、国際テロ組織アルカイダの指導者オサマビンラディン氏が殺害されました。彼は首都イスラマバード近郊で家族と暮らしていましたが、米国 CIA はポリオワクチン接種を装って各家庭へ入り、家族の DNA を採取して居場所を特定しました。これ以降、ポリオワクチンに対する不信感が一気に高まり、パキスタンでのポリオ活動は特に危険視されているのです。

さて、最初の活動は列車内での接種活動です。サクラメントという大きな鉄道駅から北へ向かう列車に乗り込み、出発して一時間、日本で言えば上野を出て大宮を過ぎた辺りから活動が始まります。16両編成の先頭と最後尾から二班に分かれ、前後は自動小銃を持った警察官やコマンドに守られた状態で進みます。子どもを見つけると、現地 WHO のポリオワーカーから説明をします。既に接種済みの子は、左手の小指の爪に1週間程消えないインクで印が付いているので、5歳以下で印がなく、親の了承が出れば私たちがワクチンを投与します。投与して、左手の小指の爪にマークをしたら、お礼にカラフルなタオルをプレゼント。乗車して3時間程で下車。駅前から今度はマイクロバスでカラチへ戻って一日目は終了です。



二日目はバスの検問所での活動です。パキスタン北部からカラチに入ってくる全ての長距離バスは、ここで強制的に止められます。止まったタイミングを見て私たちがバスに乗り込み、列車の時と同じようにワクチンを投与します。同じ黄色いシャツを着た見慣れぬ外国人が一斉に乗り込んでくるので皆さん驚きます。この検問所は24時間体制で活動しています。ロータリーのロゴが入ったコンテナにはワクチンを保管する大きな冷凍庫があり、厳重に管理されています。ワクチンは冷凍冷蔵保管が必須です。ここでは2017～2024年、8年間で5,654,802台のバスを止めて活動してきました。

最終日はスラム街での活動です。最初に訪れたのは川沿いの集落。家の中から空が見える掘っ立て小屋のような家を軒ずつ訪問しました。次のスラム街は少し建物がしっかりしていましたが、上下水道は無く、電気も安定せず、あるのは大量なハエと何とも言えない匂いでした。最後に訪れたのはコンクリート造りで少し良い状態のスラム街でした。玄関のある家では家族以外の男性が中に入ることはできません。子どもが出てきてくれば、家の前で投与します。スラム街を回っていると、ワクチンより水をくれという声を聞きます。ポリオ以前に生活そのものが大変なのだと強く感じました。

今回のメンバーの一人も個人で井戸を寄付されました。本来はグローバル補助金で行うのが筋でしょうが、申請から2年程かかること等を考えて個人で実行されました。プラント一つで1100世帯6600人の水を賄えるそうです。価格は5000ドル、日本円で約78万円だそうです。

チームポリオジャパンは年5回ほどパキスタンに行っています。是非私たちと一緒にパキスタンへ行きませんか？私も参加してポリオ撲滅は本当にあと一歩だと実感しました。世界からポリオがなくなる瞬間を、ロータリアンとして見守りたいと思います。活動して報告会を開き、一人でも多くのロータリアンにポリオを理解して頂くことが大事だと思います。

今後の予定

- 4/15 (水) (於)東京ドームホテル
「プロトコール (国際儀礼) を知ろう」
ボーイスカウト八王子第5団
インストラクター 小暮 幹雄様
- 4/22 (水) (於)ブックハウスカフェ
クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーの報告
- 4/29 (水) 祝日休会
- 5/ 6 (水) 祝日休会
- 5/13 (水) (於)東京ドームホテル
「親子はねやすめの報告」
親子はねやすめ代表理事・東京神田 RC
宮地 浩太様

第 1445 回 2026 年 3 月 18 日(水)

通常例会

司会進行
点鐘
手に手つないで
ゲスト・ビジター紹介
ニコニコボックス報告
会長報告
幹事報告
出席報告

牛島 聡会員
山田 丈夫会長
海江田健司会員
木宮 雅徳会員
牛島 聡会員
山田 丈夫会長
木村 良成幹事
牛島 聡会員

ゲスト・ビジター

ゲストスピーカー

MISS SARISA SOTHORNKRIANGKRAI (ジャンプさん)

MISS PASIKA WICHAGONRAKUL (グレースさん)

ゲストスピーカー同行者

MISS THANAKARN WACHWANAKIJKUL (ボーナスさん)

東京神田 RC

鈴木 一行様

誕生日祝い

3 月 21 日

西村美智子会員



ニコニコボックス

山田会長

ジャンプさん、グレースさん、ボーナスさん、卓話よろしくお願い致します。タイからのお客様、よくいらっしゃいました。日・タイ友好互いに貢献しましょう。

土居会員

日根野会員

ジャンプさん、グレースさん、本日の卓話楽しみにしております。

木宮会員

タイのバンコク日本博のタイ全国高校生対抗「日本クイズ王決定戦」J-チャレンジに出場し、約 2400 人の参加者の中で優勝されたジャンプさん、グレースさん、そして引率されている日本語の先生であるボーナスさん、本日はありがとうございました！卓話楽しみにしております!!

大原会員

高山会員

本日の卓話、楽しみにしています。タイの高校生の皆さん、ようこそおいでくださいました。東京を楽しんでいってください。

山下会員

ジャンプさん、グレースさんの卓話が楽しみです。

計 26,000 円 累計 699,650 円

会長報告 山田 丈夫会長

- ・来年度、第 2580 地区懇親ゴルフ会中央分区予選会ですが、日程は 10/6 (火) 霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催となります。
- ・来年度、ガバナー公式訪問の日程が決まりました。お茶の水 RC は 7/15 (水) です。例年より早いのですが、皆様よろしくお願いいたします。

幹事報告 木村 良成幹事

- ・3 月度理事役員会議事録を配布しました。
- ・次週 25 日(水)は観桜会です。出欠連絡がまだの方は本日中に事務局までお知らせください。

- ・4/1 は休会です。その次の 4/8 例会は東京ドームホテルでの開催です。理事役員会ですが、4 月度より今年度・次年度合同の理事役員会になりますので、関係者の方は 11:30 までにお集まりください。
- ・親子はねやすめ基金へのご協力ありがとうございます。

ロータリーの友 3 月号の紹介 山下 憲男会員

「この人を訪ねて」という記事で紹介されている村田優子さんは、人吉中央 RC の方で、私の顧客です。

村田さんは山口県防府市の出身で、お茶の水女子大学を卒業後、ドイツ人の友人の紹介で知り合った方と結婚し、ドイツで数年過ごした後に帰国されたと、以前名刺交換をした際に伺いました。その際、彼女が専務で旦那様が社長ではないことを知り、面白い組織だなと思ったのですが、この記事を読んで納得しました。娘さんは現在、東京大学を卒業し、ミュンヘンの大学院に通っているということで、おそらく「届ける母親」という視点でこの記事が書かれたのでしょうか。

私が幹事を務めていた 5、6 年前に「輝く人に会いに行こう」という原田さんの熱意あるイベントに参加したのがきっかけで、鹿児島島の霧島 RC の前田氏と知り合いました。同じ鹿児島出身ということで話をしたところ、彼が人吉で温泉のボーリングをしていることを知りました。そのボーリング事業のウェブサイトが集客に苦戦していると聞き、デザインと集客に長けているだろうということで、私が補助金を使って制作を請け負ったのです。その縁で前田氏から紹介されたのが、この村田さんでした。会って初めて、彼女もロータリークラブのメンバーであることを知り、そこで縁が繋がったのです。私がロータリークラブに入っていなければ、このような出会いはなかったので大変感謝しています。こうした経験から、私は新入会員を他のメンバーに紹介することの重要性を肝に銘じています。

そもそもロータリークラブの原点は異業種交流会であり、一業種一人という原則のもと、メンバーが集まってビジネスを発展させ、さらに社会奉仕というキーワードの下、信頼関係で結ばれた仲間が活動するというのが基本的な考え方だからです。私はその趣旨に則り、積極的に活動しています。

私はシステム設計屋なので、システムとして物事を見るのですが、ロータリークラブも一つのシステムだと考えています。シカゴで一業種一人という形で始まり、それが世界に広がり奉仕活動というネットワークを形成しました。ただ、地区大会などは少々レガシー的になっているため、これに SNS などを組み合わせることで、さらにネットワークは広がり、新しい若い会員も増えるのではないかと思います。

出席報告

会 員 数	36 名	ゲ ス ト	3 名
出 席	23 名	ビ ジ タ ー	1 名
Z O O M	0 名	合 計	27 名

自己紹介&タイ人高校生の1日

MISS SARISA SOTHORNKRIANGKRAI (ニックネーム：ジャンプさん)

MISS PASIKA WICHAGONRAKUL (ニックネーム：グレースさん)

木宮会員よりご紹介

バンコク日本博 2025 (2025/8/29~31) 3 日間開催し、過去最高の 15 万 1 千人動員しております。タイ全国高校生対抗日本クイズ王決定戦“J-Challenge”に国際奉仕委員会が協賛しています。優勝者 2 名と引率のボーナス先生にお越しいただきました。タイは皆さんニックネームで呼び合います。



バンコク日本博 2025
タイ全国高校生対抗日本クイズ王
決定戦“J-Challenge”優勝者
ジャンプさん(左) グレースさん(右)

1. 日本に興味を持ったきっかけと夢

私たちは現在 16 歳と 17 歳のタイの高校生です。日本に興味を持った最大のきっかけは、幼少期から親しんできたアニメやゲーム、音楽といったポップカルチャーでした。「ドラえもん」「名探偵コナン」「ONE PIECE」などの作品は、単なる娯楽を超え、日本の文化や価値観を学ぶ入り口となりました。特に「ぼっち・ぎ・ろっく！」に感銘を受けてエレキギターを始めたり、初音ミクや椎名林檎さんの曲を通じて日本の音楽の多様性に触れたり、日本の表現文化は私たちの人生に大きな影響を与えてきました。私たちには二つの大きな夢がありました。一つは日本を旅行すること、もう一つは交換留学生として日本で学ぶことです。今回、一つ目の夢を叶え、実際に日本を訪れることができました。

2. 日本で感じた魅力と驚き

実際に日本で生活してみて、まず感動したのは「四季」の美しさです。タイにははっきりとした四季がないため、季節ごとに町の雰囲気や食べ物、服装が変わる様子はとても新鮮です。特に、写真でしか見たことがなかった桜を自分の目で見られることを、今からとても楽しみにしています。

また、食文化の奥深さにも驚きました。同じ料理でも地域や店によって味が異なり、コンビニのお弁当やデザートも非常にクオリティが高いと感じます。さらに、街中のマンホールに地域ごとのデザインが施されていることには、日本人の美意識と郷土愛を感じ、一つのアートとして強い印象を抱きました。

一方で、日本独特の習慣に戸惑うこともありました。例えば、書類にサインではなく「ハンコ」を多用する習慣や、携帯電話の契約と銀行口座開設が互いを必要とする複雑な仕組みなどです。また、料理に後から調味料を足さないことがシェフへの礼儀とされる文化や、日曜日に多くの病院が休診であること、コンサートチケットが抽選制であることなどは、タイの常識とは大きく異なり、非常に興味深い発見でした。

3. タイの高校生の日常生活

私たちのタイでの生活は、日本とは異なる独自のサイクルがあります。朝は早く、5 時半から 6 時頃には起

床します。学校では毎朝 8 時に国歌斉唱とお祈りの時間があり、これはタイ人にとって愛国心や規律を再確認する大切な習慣です。

校則は非常に厳格で、身だしなみチェックでは化粧や染髪、爪の長さなどが細かく確認されます。授業は午後 4 時頃まで続き、その後、女子生徒は社会貢献プロジェクト(ボランティア活動)を行い、男子生徒は軍事訓練(ROTC)を受けるのが一般的です。

放課後の楽しみは、友達とお喋りや「ソントウ」と呼ばれる乗り合いバスでの帰宅です。ソントウはトラックを改造したタイならではの便利な交通手段で、わずか 10 バーツ(約 50 円)ほどで利用できます。また、タイの高校生にとっても塾通いやカフェでの自習は一般的で、夜遅くまで努力する生徒も少なくありません。

4. 芸術への情熱と将来の展望

私たちは言語や美術、音楽といった芸術分野に強い関心を持っています。日本語の看板の文字の形や、漢字の成り立ち、音読み・訓読みの違いにさえも美しさや面白さを感じています。六本木の国立新美術館を訪れた際には、多くの日本人アーティストの作品に触れ、自分の創作活動への大きなインスピレーションを得ることができました。

将来は、タイで最も権威のあるチュラロンコン大学の文学部へ進学し、言語や文学、文化についてより深く学びたいと考えています。幼い頃に父とアニメを見ていた時間が、今では自分の進路を決定づけるほどの情熱へと繋がっています。

5. 結び

今回の日本滞在は、実際に自分の足で歩き、目で見ることしか得られない学びの連続でした。日本とタイ、それぞれの文化には違いもあれば共通点もあります。言葉が少しずつ聞き取れるようになる喜びや、新しい価値観に出会う刺激を糧に、これからも成長し続けていきたいです。私たちの発表を通じて、少しでもタイの若者の等身大の姿を知っていただければ幸いです。

